

## 診察概論

執筆者 星虎男  
発行者 戸部宗七郎  
発行所 医道の日本社

## 観察検査法

- 1 問診 主訴 家族歴 既往症 現症の経緯 現症
- 2 視診 全体的症候 (体格と体質、栄養状態、姿勢と歩行、皮膚と粘膜、精神神経) 個別的症候 (頭部と顔部、頸部から躯幹部、四肢)
- 3 打診 肺 心臓 腹部 (肝臓、胃腸、脾) 打診槌
- 4 聴診 呼吸音 (肺包音、気管支音、呼吸雑音) 心音 (増強と現弱) 腹部の触診 嗅覚による診査
- 5 触診 血管及び心拍動 肺 (声音振盪) 腹部 リンパ節、内分泌腺 運動器 (骨、関節、筋肉と腱)

### 運動器 (骨、関節、筋肉と腱)

骨の触診 (発育形成の状態、脊柱の変形、上下肢骨の変形や骨折端)

関節の触診 (変形、腫脹、熱感、運動の異常)

筋肉の触診 (発育状態、運動性 (筋力、持久力、敏速性、速度、痙直や強剛、拘縮や強直、萎縮))

腱の触診 (断裂、腫脹、短縮、周囲組織との癒着)